

業界統一「スマート・クール・バッグ」

日本百貨店協会では、2008年より、全国の百貨店で容器包装削減を目的に「スマート・クール・バッグ」を販売し、環境にやさしいお買物「スマートラッピング」を呼び掛けています。



お買い上げいただいたバッグの売上の一部は、CO2削減・被災地支援のため寄付しています。(1枚当たり50円)

2018年6月5日(環境の日)から販売したバッグの売上の一部は(1)地球温暖化防止のため福島県の森を育てる「喜多方市森林整備加速化プロジェクト」支援、(2)平成28年の熊本地震からの復興を支援する「熊本城・阿蘇神社等被災文化財復興支援募金」へ寄付いたしました。



2008年から2018年までのCO2削減量は765t削減。

ブラジル小規模水力発電プロジェクト(国連CDM) 2008年
高知県木質資源エネルギー活用プロジェクト(J-VER) 2009,2010年
喜多方市森林整備加速化プロジェクト(Jクレジット) 2015~2018年

2011年から2018年までの寄付は、8,165,000円になりました。

被災3県の子ども達のための基金：岩手県「いわての学び希望基金」・宮城県「東日本大震災みやぎ、こども育英募金」・福島県「東日本大震災ふくしまこども寄附金」2011年~2015年
「熊本城・阿蘇神社等被災文化財復興支援金」2016年~2018年



2017年より、内閣府『子供の未来応援国民運動』の趣旨に賛同し、内閣府と全国子どもの貧困・教育支援団体協議会、こども食堂ネットワーク、全国フードバンク推進協議会により設置された子供の未来応援マッチングネットワーク推進協議会を通して、一般社団法人全国フードバンク推進協議会の加盟団体に、スマート・クール・バッグ（保冷バッグ）を寄贈しました。

スマート・クール・バッグは、支援機関・団体の相談員が生活困窮世帯に訪問して相談や生活支援として食料支援を行う際や、子ども食堂等の団体がフードバンクから食品提供を受ける際などに使用されています。

これまで、28団体に寄贈し、ご活用いただいています。

